

平成24年度 シラバス	学年・期間・区分	3年次・通年・A群	
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 都市環境デザイン工学科	
国語Ⅲ (Japanese III)	担当教員	松田 信彦 (Matsuda, Nobuhiko) 小野 益夫 (Ono, Masuo)	
	教員室	松田: 一般科目棟3階 (TEL: 42-9042) 小野: 学生共通棟1階 非常勤講師控室 (TEL: 42-2167)	
	E-Mail	松田: n-matuda@kagoshima-ct.ac.jp 小野:	
教育形態/単位の種別/単位数	講義・演習 / 履修単位 / 2単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100分)] × 30回		
[本科目の目標] 現代文・古典に関わらず、作品を的確に理解し、鑑賞力・思考力・批判力を高め、自己の言語生活及び教養を豊かにする。また日本語の基礎事項および表現法を修得し、自分の考えを適切に表現する知識・技能を養うとともに、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。また特に日本語をとおして日本文化を考えることも目的とする。			
[本科目の位置付け] 1年次の「国語Ⅰ」、2年次の「国語Ⅱ」における、現代文・古文・漢文・言語の既修事項を踏まえて、深い教養を身につけ、よりよい社会生活を送るために、国語の総合力をのばす科目である。4年次の「日本語表現」へと発展する。			
[学習上の留意点] 本年度は、昨年度の教科書を引き続き使用し、さらなる作品理解に努めるだけでなく、総合的な国語力を高めるために、「パーフェクト演習」も使用して授業を進める。教科書のほか手持ちの国語便覧・国語辞典等を活用するとともに、日常生活の中で読書や新聞・テレビ・ラジオを視聴するときにも、常に自分の語彙力・表現力及び教養を豊かにする工夫をすること。			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 【精選現代文】 評論「虚ろなまなざし」	8	<input type="checkbox"/> 段落ごとに筆者の論旨の展開を追うことで、筆者の意見を理解できる。 <input type="checkbox"/> 論理的な文章の構成を学び、論理の組み立て及び展開が理解できる。 <input type="checkbox"/> 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにできる <input type="checkbox"/> メディアの権力性ととも、メディアを批判する側の動機に潜む怖れを分析し、主体性の幻想とその問題について理解できる。	教科書の当該本文の音読をすること。
2. 【プラクティカル日本語】 第Ⅰ部 文章作成の基礎 1章～5章  ---前期中間試験---	7	<input type="checkbox"/> 会話と文章の区別を理解できる。 <input type="checkbox"/> 考えを文字化することができる。 <input type="checkbox"/> 私的な文章と公的な文章の区別ができる。 <input type="checkbox"/> 事実と意見の相違点を理解できる。 <input type="checkbox"/> 文章に求められる客観性を理解できる。 <input type="checkbox"/> 曖昧さの排除と感情表現を避ける技術の習得ができる。 <input type="checkbox"/> 読み手に理解されやすい文章の基本を理解できる。	教科書の当該本文の音読をすること。
3. 【精選現代文】 小説「こころ」	8	<input type="checkbox"/> 長編小説の主題を、場面の展開や人物の性格・心理描写から読みとることができる。 <input type="checkbox"/> 作品に描き出された人物像を通して、人生についての考えを深めることができる。 <input type="checkbox"/> 文体や修辞などの、表現上の特色をとらえることができる。 <input type="checkbox"/> 作者についての正しい知識を前提に、作品の成立した背景を十分に理解し、文学史上の位置づけを知ることができる。	教科書の当該本文の音読をすること。
4. 【プラクティカル日本語】 第Ⅰ部 文章作成の基礎 6章～9章  ---前期期末試験---	5	<input type="checkbox"/> 接続の表現を正しく理解することができる。 <input type="checkbox"/> 文体統一の基本を理解できる。 <input type="checkbox"/> 読点の役割を理解し利用できる。 <input type="checkbox"/> 正しい引用で読み手の信頼を高めることができる。	教科書の当該本文の音読をすること。
試験答案の返却・解説	2	試験において間違った部分を理解出来る。	
>>> 次頁へつづく >>>			

